

研修の様子【概要】

研修（講座）名	みんなでトライ！ 公民館等職員必要課題研修 ～必要課題を認識する力を磨き実践に生かす～																																									
日時	令和8年9月17日（木）				場所		いわみーる 401																																			
受講者数	29名																																									
ねらい	・地域の必要課題を認識する力についての理解を深め、その力を高める。 ・根拠をもとに必要課題を認識することをとおして、課題解決をめざす意欲と実行力を高める。																																									
研修プログラム	<table><tr><td colspan="2">9:30 9:40 9:50</td><td colspan="2">10:30 10:40</td><td colspan="2">11:30</td><td colspan="2">12:00 13:00</td><td colspan="2">14:10 14:20</td><td colspan="2">15:00 15:10 15:30</td></tr><tr><td rowspan="2">開講行事</td><td rowspan="2">趣旨説明</td><td>【講義①】 ・安心して暮らし続けるためにいまできること 【40】</td><td>休憩</td><td>【演習①】 ・モデル地区のデータ分析をしよう！ 【50】</td><td>【事例紹介】 ・事例から読み解く必要課題の認識 【30】</td><td rowspan="2">昼食</td><td>【演習②】 ・自分の地域を分析しよう！ 【70】</td><td>休憩</td><td>【演習③】 ・分析結果を伝え合おう！ 【40】</td><td rowspan="2">講師挨拶・諸連絡</td><td rowspan="2">ふりそり・諸連絡</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>											9:30 9:40 9:50		10:30 10:40		11:30		12:00 13:00		14:10 14:20		15:00 15:10 15:30		開講行事	趣旨説明	【講義①】 ・安心して暮らし続けるためにいまできること 【40】	休憩	【演習①】 ・モデル地区のデータ分析をしよう！ 【50】	【事例紹介】 ・事例から読み解く必要課題の認識 【30】	昼食	【演習②】 ・自分の地域を分析しよう！ 【70】	休憩	【演習③】 ・分析結果を伝え合おう！ 【40】	講師挨拶・諸連絡	ふりそり・諸連絡							
9:30 9:40 9:50		10:30 10:40		11:30		12:00 13:00		14:10 14:20		15:00 15:10 15:30																																
開講行事	趣旨説明	【講義①】 ・安心して暮らし続けるためにいまできること 【40】	休憩	【演習①】 ・モデル地区のデータ分析をしよう！ 【50】	【事例紹介】 ・事例から読み解く必要課題の認識 【30】	昼食	【演習②】 ・自分の地域を分析しよう！ 【70】	休憩	【演習③】 ・分析結果を伝え合おう！ 【40】	講師挨拶・諸連絡	ふりそり・諸連絡																															
研修の様子	講師：島根県中山間地域研究センター 主任研究員 東 良太さん 【講義①】 安心して暮らし続けるためにいまできること 島根県の現状や必要課題を認識するためのポイントについてお話いただきました。   【演習①】 モデル（横田）地区を分析しよう！ 横田地区のデータをもとにグループで分析し、EBPM（分析シート）に記入する  【事例紹介】 モデル（横田）地区から読み解く、必要課題を認識する力とその重要性 【演習②】 自分の地域を分析しよう！ パソコンやスマホ等を用いて、「しまねの郷づくり応援サイト」にアクセスし、個人で分析、整理し、EBPM（分析シート）に記入する  【演習③】 自分の地域の分析結果を伝え合おう！ 「話してみたいこと」「やってみたいこと」などをキーワードで記入する    全体で共有																																									
	・数値を使った分析で地域を考える発想がなかったので、とても参考になりました。																																									
	・今までデータを根拠に地域の状況を話すことがなかったので、今後、会議等で話すのに役立ちそうだと思います。職場に帰って共有します。																																									
	・データ分析、そこから見えてくるものと見えないものに対して、どのように対応していくか、地域の皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思います。																																									